

今日、京響?

Kyoto Symphony Orchestra

京都市交響楽団

第584回定期演奏会

The 584th Subscription Concert of
the Kyoto Symphony Orchestra

スメタナ: 歌劇「秘密」序曲
ショパン: ピアノ協奏曲第2番へ短調op.21
スメタナ(G.セル編曲): 弦楽四重奏曲第1番へ短調
「わが生涯より」

Smetana : Overture from Opera "The Secret"
Chopin : Concerto for piano and orchestra No.2 in F minor op.21
Smetana (orch. by G. Szell) : String quartet No.1 in E minor
"From my life"

スメタナ「わが生涯より」(管弦楽版)
ロシアの新星が奏でる哀愁のショパン



指揮 チャールズ・オリヴィエリ=モンロー
Conductor : Charles OLIVIERI-MUNROE

ピアノ ニコライ・ホジャイノフ
Piano : Nikolai KHOZYAINOV

2014
10/24 金
午後7時開演 (午後6時開場)

京都コンサートホール
Friday, October 24, 2014 / 7:00PM
Kyoto Concert Hall

京都市営地下鉄烏丸線「北山」駅下車、出口1・3番から南へ徒歩約5分

開演前(午後6時40分ごろから)は
指揮者による「プレトーク」で
お楽しみください。
「プレトーク」はホール・ステージ上にて
開催します。

入場料

S ¥4,500 A ¥4,000 B ¥3,500 P ¥2,000 (舞台後方席)

当日残席がある場合のみ発売 学生券 & 後半券 S ¥2,000 A ¥1,500 B ¥1,000

※学生券は開演1時間前から(学生証をご提示ください)、後半券は開演後から休憩終了(後半開始)まで発売(学生券は、席種は選べますが、座席指定はできません)。

◆1歳以上未就学のお子様は「託児ルーム」(有料・要予約)をご利用ください。
(お子様お1人につき1,000円/2014年10月17日までに京響075-711-3110へお申し込みください)

◆10枚以上のチケットお申し込みには団体割引(10%OFF)があります。
京響(075-711-3110)までお問い合わせください。

プレイガイド (電話予約) 京都コンサートホール... (075)711-3231 (ホームページからオンラインチケット購入もできます)
チケットぴあ... (0570)02-9999 Pコード216-516
ローソンチケット... (0570)000-407 Lコード57294

お問い合わせ 京都市交響楽団... (075)711-3110 <http://www.kyoto-symphony.jp/>
京都コンサートホール... (075)711-3231
<http://www.kyoto-ongeiun.jp/kyotoconcerthall/>

助成: 文化庁文化芸術振興費補助金(トップレベルの舞台芸術創造事業)

©未就学のお子様のご入場はお断りいたします。
©都合により曲目、出演者等が変更となる場合がございます。

主催: 公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団 京都市 協賛: ローム株式会社 協力: 株式会社ドルチェ楽器 後援: (株)エフエム京都
発行: 公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団

美しいひびき、感動にみちた
音楽との出会いをお届けします。

Rohm Music
Foundation
ロームミュージックファンデーション



京都市交響楽団 第584回定期演奏会

The 584th Subscription Concert of the Kyoto Symphony Orchestra

名指揮者ジョージ・セルによって管弦楽版に編曲された
スメタナの弦楽四重奏曲第1番。チェコに学び、
スメタナ、ドヴォルザークに精通するオリヴィエリ＝モンローが
自信を持って紹介する秀曲。弦楽四重奏曲から交響曲へと変貌した
スメタナ「わが生涯より」に乞うご期待。哀愁のショパンを奏するのは、
2010年ショパン・コンクールファイナリストのニコライ・ホジャイノフ！



指揮 ▶ チャールズ・オリヴィエリ＝モンロー Conductor : Charles OLIVIERI-MUNROE

チャールズ・オリヴィエリ＝モンローは2013/2014シーズンに南ヴェストファーレン・フィルハーモニー管弦楽団首席指揮者として3期目を迎える。1997年以来率いてきたノース・チェコ・フィルハーモニー管弦楽団では、名誉首席指揮者に任命された。更に2005年よりテキサスのラウンド・トップ・フェスティバル・インスティテュートのレジデント・コンダクターを務めており、コロラドのクレストッド・ビュート・フェスティバルの首席指揮者(2008)、ドイツのインターレギオナル交響楽団芸術監督(2008)、スロヴァキア放送交響楽団首席指揮者(2001～04)、プルノ・フィルハーモニー管弦楽団とカールスバード交響楽団のアソシエイト・コンダクターを歴任している。オリヴィエリ＝モンローが人々の心をとらえて離さないのは、才能とカリスマを併せ持つためである。革新的なプログラムとスラブ系作品でみせる解釈、そしてオーケストラから純度の高い音色を引き出す情熱により、メディアでの存在感は世界的にますます高まっている。その活躍は五大大陸にまたがり、イスラエル・フィル、チェコ・フィル、モントリオール響、シドニー響、ベルリン・ドイツ響、サンクトペテルブルク・フィル、デンマーク放送響、ワルシャワ・フィル、トロント響、オレゴン響、その他、ニューヨーク、アムステルダム、フランクフルトなどのオーケストラからも招かれている。トロント出身のオリヴィエリ＝モンローは、王立音楽院とトロント大学でピアノを学び、王立音楽院では卓越したピアノ教師であるボリス・バーリンに師事。1992年卒業と共にオンタリオ州の3つの奨学金を得て、チェコスロヴァキア(当時)のプルノのヤナー・チェク音楽アカデミーでオタカル・トゥルフィークに指揮を学ぶ。イルジ・ビエロフラーヴェクにも師事したほか、1995年と96年の夏にはイタリア・シエナのキリアーナ音楽院でイリヤ・ムーシンとユリー・テミルカーノフの指導を受けている。2000年「プラハの春音楽祭指揮者コンクール」第1位。同コンクールではスプラフォン・レコード賞、プラハ市賞、チェコ・ラジオ放送賞も合わせて獲得。2011年にプラハ音楽アカデミー指揮科の講師に任命されるなど、現在はプラハの主要音楽機関における重要な存在となっている。



ピアノ ▶ ニコライ・ホジャイノフ Piano : Nikolay KHOZYAINOV

1992年、ロシア・ブラゴヴェシensk生まれ。5歳でピアノを始める。モスクワ音楽院中央特別音楽学校(1999-2010)に学び、現在モスクワ音楽院在籍。ユリー・リシチェンコ、2005年からはミハイル・ヴォスクレセンスキーに師事している。これまでに、2003年「ピアノ・ヴィルトゥオージ」国際コンクール(チェコ)優勝および特別賞、2004年第9回カルル・フィルチ国際ピアノ・コンクール(ルーマニア)優勝、2008年スクリャービン国際ピアノ・コンクール(パリ)優勝、若い音楽家のための第6回ショパン国際ピアノ・コンクール(モスクワ)第2位および特別賞を受賞。2010年第16回ショパン国際ピアノ・コンクール(ワルシャワ)のファイナリスト。同コンクールでは、成熟した繊細な芸術性が聴衆、音楽愛好家そして審査員の心をつかみ、ショパンの音楽の素晴らしい解釈者として賞賛された。2012年、ダブリン国際ピアノ・コンクール優勝、シドニー国際ピアノ・コンクールにおいて2位および聴衆賞を受賞。あわせて、共演したシドニー交響楽団のメンバーによって選出される最優秀協奏曲賞、最優秀リスト演奏賞、最優秀シューベルト演奏賞、最優秀ヴィルトゥオージ研究賞を受賞、最年少ファイナリストにも選ばれた。モスクワ、サンクト・ペテルブルクといったロシア国内の主要都市のほか、ポーランド、ドイツ、フランス、チェコ、ルーマニア、ベラルーシ、モルドヴァ、アゼルバイジャン、南アフリカ、マレーシア、アメリカ合衆国、イタリア、日本など国内外で数多くのリサイタルを開催。これまでに、東京交響楽団、シドニー交響楽団、ワルシャワ・フィルハーモニー管弦楽団などの主要オーケストラと共演し、オーケストラのソリストとしても世界で活躍の場を広げている。CDも多数リリースしており、2011年にCD Accordよりショパンとリストの作品を収めたアルバム、2012年にはショパン・インスティテュートよりショパン作品集を発売。同年10月にJVCビクターよりリリースされたベートーヴェン、ショパンほかを収めたアルバムは大きな反響を呼んだ。2014年1月に発売されたリスト ピアノ・ソナタを収録したアルバムは洗練された技巧と深い芸術性が高く評価されている。

©Teruyuki Yoshimura

京都市交響楽団 Kyoto Symphony Orchestra

日本唯一の自治体直営オーケストラとして1956年創立。楽器講習会や音楽鑑賞教室、福祉施設への訪問演奏などにも積極的に取り組み、07年「第25回京都府文化賞特別功労賞」「京都創造者大賞2007」受賞。08年4月、第12代常任指揮者に広上淳一が就任。14年4月からは常任指揮者兼ミュージック・アドバイザーに広上淳一、常任首席客演指揮者に高関健、常任客演指揮者に下野竜也が就任。録音では、広上淳一指揮「名曲ライブシリーズ」CD第1弾を10年11月、第2弾を12年2月に発売し、13年9月には第3弾を発売。16年の創立60周年という節目に向けて、「京響」は今、文化芸術都市・京都にふさわしい「世界に誇れるオーケストラ」を目指して更なる前進をはかっている。



❖ 次回予告 ❖

2014 8/10(日)から発売!

2014 9/27(土)から発売!

第585回定期演奏会

飯守泰次郎
円熟のワーグナーVSブラームス

日時：2014年11月23日(日) 午後2時30分開演
会場：京都コンサートホール

指揮：飯守 泰次郎

曲目：ワーグナー：歌劇「さまよえるオランダ人」序曲
ワーグナー：ジークフリート牧歌
ワーグナー：歌劇「リエンツィ」序曲
ブラームス：交響曲第4番ホ短調op.98



特別演奏会「第九コンサート」

京響第九初登場 大野和士、入魂の第九

日時：2014年12月27日(土) 午後2時30分開演
2014年12月28日(日) 午後2時30分開演

会場：京都コンサートホール

指揮：大野 和士 合唱：京響コーラス
独唱：松岡 万希(ソプラノ) 池田 香織(メゾソプラノ)
西村 悟(テノール) 須藤 慎吾(バリトン)

曲目：バーバー：弦楽のためのアダージェョ(12/27公演)
ラヴェル：亡き王女のためのパヴァーヌ(12/28公演)
ベートーヴェン：交響曲第9番二短調「合唱付」op.125(両日とも)



入場料 S ¥4,500 A ¥4,000 B ¥3,500 P ¥2,000 (舞台後方席)

入場料 S ¥5,000 A ¥4,000 B ¥3,000